

平成29年度中国・四国ブロック国際化対応営農研究会開催要領

1 目的

我が国農業はこれまで所得水準の高い日本人という良質なマーケットにより成り立ってきたが、人口は少子化により減少局面にあり、加えて高齢化による食料摂取量の減少により国内マーケットは段階的な縮小が始まっている。こうした中、日本農業のグローバル化が求められており、農産物輸出と国内需要のニーズに対応できる担い手育成が重要となっている。

海外農業研修経験者を中心に地域農業者等による国際化対応営農研究会を開催し、グローバルな視点から今後の日本農業の在り方を探究する。

2 主催

公益社団法人 国際農業者交流協会
高知県国際農村青年協議会
国際農友会

3 後援

高知県（予定）

4 テーマ 「日本農業の転換期における海外戦略と国内ニーズへの対応」

5 参集者

中国四国各県協会員（海外農業研修経験者）・農業指導者・地域農業者・農業大
学校生・新規就農希望者・関係団体及びその会員・その他

6 日時

平成30年2月2日(金)
受付 13:00～
研究会 13:30～16:30
レセプション 17:30～19:30

7 場所

土佐御苑 2F 玉栄の間
高知県高知市大川筋1-4-8 TEL:088-822-4491

8 プログラム

【研究会】 13:30～16:30

(1) 開会式 13:30～13:45

主催者挨拶 公益社団法人国際農業者交流会協会 会長 野中 和雄
高知県国際農村青年協議会 会長 猪野 成人
来賓祝辞 高知県農業振興部農地・担い手対策課 課長

(2) 基調講演 13:45～14:45

①「高知県の輸出の取り組み～高知の食を世界へ～（仮題）」
高知県産業振興推進部地産地消・外商課 谷内 康洋 氏

②「高知県産農産物輸出についての現状と展望（仮題）」
高知県農業振興部産地・流通支援課 植野 康佑 氏

・・・・・・・・・・休憩（10分）・・・・・・・・・・

(3) 事例発表 14:55~16:00

①大内 盛勢OB 岡山県 (平成19年 アメリカ)

②岡 翔太郎OB 高知県 (平成25年 アメリカ)

③猪野 聡子OG 高知県 (平成26年 アメリカ)

(4) 情勢報告 16:00~16:30

公益社団法人国際農業者交流協会の事業運営と国際農友会の活動について
公益社団法人 国際農業者交流協会

(5) 閉会

【レセプション】 17:30~19:30

9 参加申込

(1) 申込方法

別添参加申込書を各団体でとりまとめ、下記に提出。

(2) 提出期限

平成30年1月26日 (金)

(3) 提出先

高知県国際農村青年協議会 事務局 楠瀬剛弘

TEL: 090-3789-1410 FAX: 088-825-1109

ADDRESS: 〒780-0965 高知県高知市福井町1261-1

10 参加経費

(1) 研究会

無料

(2) レセプション

6,000円/人

(3) 宿泊

宿泊の手配はいたしませんので、各自お申込みください。

(会場ホテルでの宿泊は可能です。)

他、高知パレスホテル (会場より徒歩1分)

ツーリストイン高知 (会場より徒歩3分)

(4) 振込先

高知銀行 山田支店 普通 口座番号 3003278

高知県国際農村青年協議会 猪野 成人

(5) 振込期限

平成30年1月26日 (金)

11 アクセス

- ・ JR 高知駅より徒歩 5 分、高知 IC より車で 10 分
- ・ 高知龍馬空港より車で 35 分（720 円の連絡バスあります。）

